

住宅取得等計画書（第1号様式） 記入例

第1号様式（第7条関係）

住宅取得等計画書

年 月 日

(宛先) 富士市長

住 所 ○○県○○市○○○123-45
 提出者 氏 名 富士 太郎
 電話番号 090-1234-0000

富士市多世代同居・近居支援奨励金の交付の対象となる住宅取得等計画である旨の承認を受けたいので、次のとおり提出します。

住宅の場所	富士市○○○1001-1		
住宅の床面積	居住部分	123.45	m ²
	居住以外の部分	0	m ²
	計	123.45	m ²
住宅取得の種別	<input checked="" type="radio"/> 新築住宅 <input type="radio"/> 建売住宅 <input type="radio"/> 中古住宅 <input type="radio"/> 分譲マンション（新築・中古）		
改修工事の内容			
工事期間等	新築住宅	工事着手予定年月日	○○年○○月○○日
		工事完成予定年月日	○○年○○月○○日
	新築住宅以外の住宅	購入契約予定年月日	年 月 日
		工事着手予定年月日	年 月 日
	改修工事	工事着手予定年月日	年 月 日
		工事完成予定年月日	年 月 日
同居・近居の該当	<input type="radio"/> 同居 <input checked="" type="radio"/> 近居		
新たに同居・近居する者	氏名 富士 一郎 (続柄 父)	氏名 (続柄)	
	氏名 富士 早子 (続柄 母)	氏名 (続柄)	
中学校就学前の子	氏名 富士 太一 (2 歳)	氏名 (歳)	
	氏名 (歳)	氏名 (歳)	
65歳以上の者	氏名 富士 一郎 (父 歳)	氏名 (歳)	
	氏名 (歳)	氏名 (歳)	
近居する世帯の住所	富士市○○○1005-1 (取得する住宅との直線距離 100m)		
多世代同居・近居開始予定日	○○年○○月○○日		

土地の地番を記入してください。

自己の居住部分とその他の部分(店舗、事務所等)の床面積を記入してください。

該当する種別を丸で囲んでください。既存住宅を改修する場合、丸は不要。

改修工事を行う場合はその内容を記入してください。(台所改修、内装改修等)

新築注文住宅を取得する場合には、こちらに記入してください。

新築注文住宅以外を取得する場合には、こちらに記入してください。

既存住宅を改修する場合には、こちらに記入してください。

提出者から見て新たに同居・近居する方の氏名と続柄を記入してください。

提出者世帯、新たに同居・近居する世帯のうち、中学校就学前の子の氏名と年齢を記入してください。

提出者世帯、新たに同居・近居する世帯のうち、65歳以上の方の氏名と年齢を記入してください。

近居の場合、近居する世帯の住所、互いの住宅間の距離を記入してください。

住宅取得等変更計画書（第3号様式） 記入例

第3号様式（第8条関係）

住宅取得等変更計画書

年 月 日

提出者は「住宅取得等計画書（第1号様式）」と同じ方にしてください。

（宛先） 富士市長

住 所 **〇〇県〇〇市〇〇〇123-45**

提出者 氏 名 **富士 太郎**

電話番号 **090-1234-0000**

「住宅取得等計画承認通知書」の右上に記載されている日付と番号を記入してください。

〇〇年〇〇月〇〇日付け**富都住発第〇〇号**で承認を受けた住宅取得等計画を次のとおり変更

したいので、提出します。

変更事項	変更前	多世代同居・近居開始予定日：〇〇年〇〇月〇〇日
	変更後	多世代同居・近居開始予定日：〇〇年△△月△△日
変更の理由	工期が大幅に遅れたため	

変更前と変更後について記入してください。

変更の理由を記入してください。

富士市多世代同居・近居支援奨励金交付申請書兼実績報告書 (第6号様式)【表】記入例

第6号様式(第10条関係)

(表)

富士市多世代同居・近居支援奨励金交付申請書兼実績報告書

年 月 日

(宛先) 富士市長

住所 富士市〇〇〇1001-1
提出者氏名 富士 太郎
電話番号 090-1234-〇〇〇〇

申請者は「住宅取得等計画書(第1号様式)」の提出者と同じ方にしてください。

「住宅取得等計画承認通知書」の右上に記載されている日付と番号を記入してください。

富士市多世代同居・近居支援奨励金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

併せて、令和〇〇年〇〇月〇〇日付け富都住発第〇〇号で承認を受けた住宅取得等計画に基づく多世代同居・近居が完了したので、次のとおり報告します。

交付申請額は住宅取得価格(土地代は含まない)、リフォーム費用の1/2で上限30万円です。

奨励金交付申請額	¥300,000 円	
住宅の場所	富士市〇〇〇1001-1	
住宅の床面積	居住部分	123.45 m ²
	居住以外の部分	0 m ²
	計	123.45 m ²
住宅取得の種別	新築住宅 建売住宅 中古住宅 分譲マンション(新築・中古)	
住宅の取得価格	¥20,000,000 円	
改修工事の金額	円	
同居・近居の該当	同居 近居	
新たに同居・近居する者	氏名 富士 一郎 (続柄 父) 氏名 富士 早子 (続柄 母)	
	氏名 (続柄) 氏名 (続柄)	
中学校就学前の子	氏名 富士 太一 (2 歳) 氏名 (歳)	
	氏名 (歳) 氏名 (歳)	
65歳以上の者	氏名 富士 一郎 (66 歳) 氏名 (歳)	
	氏名 (歳) 氏名 (歳)	
多世代同居・近居開始日	〇〇年△△月△△日	

自己の居住部分とその他の部分(店舗、事務所等)の床面積を記入してください。床面積は登記事項証明書に記載されている数値を記入してください。

該当する種別を丸で囲んでください。

領収書(契約書)に記載されている税込の金額を記入してください。土地の取得価格は含みません。

領収書(契約書)に記載されている税込の金額を記入してください。

「住宅取得等計画書(第1号様式)」と同内容を記入してください。

多世代同居・近居を開始した日(住民票を移した日)を記入してください。

富士市多世代同居・近居支援奨励金交付申請書兼実績報告書 (第6号様式)【裏】記入例

(裏)

同意書

- 1 私は、富士市多世代同居・近居支援奨励金の交付を受けるに当たり、必要に応じて市長が住民基本台帳その他公簿等の調査を行うことについて同意します。
- 2 私は、富士市多世代同居・近居支援奨励金の交付を受けるに当たり、多世代同居・近居を開始した日から10年を経過する日前に、取得し、若しくは改修した住宅から転居したとき、又は多世代同居・近居が解消されたときは、市長が定める金額を返還することについて同意します。

年 月 日

氏名 富士 太郎

(氏名を自書しない場合は、記名押印すること。)

以下、多世代同居・近居の開始時に居住する世帯員全員の氏名（署名又は記名押印）

富士 花子

富士 太一

富士 一郎

富士 早子

申請者を含む多世代同居・近居する世帯員全員が自署もしくは記名押印してください。お子さんについては、保護者の方が署名もしくは記名押印してください。

請求書兼口座振替申請書（別様式第6号-1） 記入例

別様式第6号-1

請求書

金額	拾	万	千	百	拾	円
	3	0	0	0	0	0

富士市多世代同居・近居支援奨励金交付申請書兼実績報告書(第6号様式)の交付申請額と同じ金額を記入してください。
※金額を修正したものは無効となります。

年度 富士市多世代同居・近居支援奨励金として、上記のとおり請求します。

年 月 日

(宛先) 富士市長

住所 富士市〇〇〇1001-1

氏名 富士太郎 印

現住所(取得・改修した住宅の住所)を記入してください。

申請者が自署、押印してください。申請者は「住宅取得等計画書(第1号様式)」の提出者と同じ方にしてください。

上記の金額を下記口座へ振込をお願いします。

振込先金融機関	(該当するものを○で囲んでください)					
	〇〇	銀行	信用金庫	労働金庫	農協	△△△
						本店支店出張所
預金の種別及び口座番号	(該当するものを○で囲んでください)					
種別	普通	当座	別段	口座番号	0	1
					2	3
					4	5
					6	
口座名義人	フリガナ	フジ タロウ				
		富士 太郎				

振込先は申請者名義の口座のみ指定可能です。